

やってみよう!! ワークシート



新聞には毎日、たくさんの記事や写真、広告がのっています。世界的な大ニュースから身近な地域の話までさまざまです。神戸新聞社は、その中から知ってもらいたいことや深く考えてほしい記事を取り上げ、ワークシートを作って自宅学習などに活用してもらっています。今回は「く」の字のように反り立ち、高さが15メートルもある壁のお話。何のための壁なのでしょう。

30年前のワールドカップで使われ、今は神戸登山研修所で活躍する人工壁＝神戸市灘区王子町2

世界一を競った絶壁



5月26日の夕刊にのった記事

高さ15メートル、技術磨く 神戸登山研修所

風薫る公園に、カラフルな突起の付いた壁がそびえ立つ。その高さ、15メートル。少女たちがてっぺんで器用によじ登った。神戸市灘区、王子公園内の神戸登山研修所にあるクライミング用の人工壁。1992年にワールド記念ホール（同市中央区）で開かれたワールドカップのために造られた四つの壁のうちのひとつで、93年に移設された。

隣接する人工岩場とともに、ロープを使うクライミング技術を磨く場として各山岳会や高校部活動、兵庫県警機動隊や消防の救助隊などに活用されている。近年は親子での利用も多い。「近代登山発祥の地」として知られる神戸・阪神間。緑に囲まれて壁がそり立つ光景は今や日常に溶け込み、その歴史と文化をひっそりと伝えている。（吉田敦史）

①写真の中のカラフルな突起が付いた壁は何ですか

②もとはどんなことに使われましたか

③この壁は、今どこにありますか

④壁はどのように使われていますか

⑤神戸は「近代登山発祥の地」として知られています。神戸が発祥の地となったスポーツでは、他にどんなものがありますか。調べてみましょう

答えは19日の「週刊まなびー」にのるよ。



もっとワークシートをやってみたいと思った人は、電子版「神戸新聞NEXT」の「神戸新聞NIE」コーナーでワークシートを検索してみてください。たくさんあるので興味のある新聞記事を選んでね。今回のワークシートの答えはメール(kobe-nie@kobe-np.co.jp)かはがき(〒650-8571 神戸新聞社「週刊まなびー」ワークシート係)で、名前と学年または年齢を添えて6月18日必着で送ってね。正解者の中から抽選で毎月10人に神戸新聞の記念品をプレゼントします。

5日週刊まなびー

ワークシートの
解答例

- ①37歳
- ②1985年にロシア・ハバロフスク地方から寄贈された6羽のうち1羽▽1989年に兵庫県内の飼育施設として初めて繁殖に成功した▽これまで61羽の子孫を残した「コウノトリ野生復帰プロジェクトの最大の功労者」
- ③今年2月、右足の指がまひして、甲を地面に着けて歩く姿が確認された
- ④コウノトリの郷公園と神戸医療福祉専門学校三田校
- ⑤飼育中の92羽のうち19羽が高齢個体だが、歩けなくなる個体を少なくしていく